

過去の被害を知ろう!



3月29日に、仙台市のひ災地の中でもひ書の大きかった荒

前、700戸ほど家が被災地区を見学しました。荒浜地区は震災

未来を災害から守らなきゃ! 新聞



3年生 遠藤駿

おほかたじいあった地区



ったそうごまが、つなみで流されてしまいい

土台とおほかただけがのこっこいきました。津波が全部流してこまったかと思うことこもおそろしくなりました。旧荒浜小学校も見学しました。津浜は校舎2階の床上40cmまで来て、320名の方が屋上にひな人したそうです。寒

い中、全員が救出されるまで27時間もかかったそうです。見学した30分ほどごども寒くてたまらなかつたのでひ災した人たちほど



旧荒浜小学校を見学しました。

拡大図



屋上ひなの様子

れだけつらかった。ただろうと想えうするとむねがいっぱいいか

未来に過去を伝えよう

そして未来のために考えた!

が、実はいは、し
おになつた部力を
やぶれないように



午後は、東北大の
研究所で、津波で
ぬれこごるだらけ
になつた古文書を
きれいにする体け
人をしました。作
ぎょうはかんたん
そうに見えました



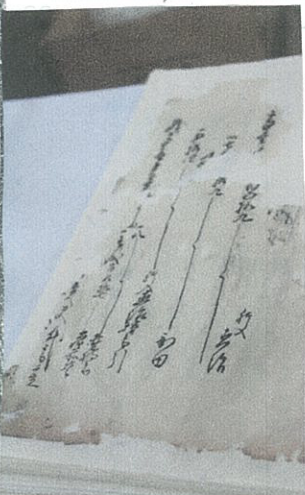
しん重にしん
重

と昔の生活が分
かる。子そんに
うたえられるつ
とがうれしいう
とやりがい話を
してくれました。

そつと広げながら
の気を使うところ
こん気のいる作ぎ
ょうでした。地元
のボランティアの方
方がたはつきれい
にした後は、かい
読する。そうする

大型ヘリコ
プターの開
発をして一

その後、みんな
で津波でこくなる
人をゼロにするに
はどうしたらよい
か考えました。ぼ
くは、荒蕪小の屋
上で助けを2時間
も待つていた方々
のつうそうあよう
すが忘れられなか
ったので、400人位
の人を一度に助け
られるまうな大型
ヘリコプターがあ
れば良いのにと
思いました。400



きれいになった
古文書

度にとくさんの人
を光エレベーター
でき内にすい上げ
こたまける。今は
ゆめみたいな話が
もしれないけれど、
ぼくは、さまざま
な技じゅつを使っ
ていつか実現した
いと思いました。

